

1. 件名：泊発電所3号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和6年1月17日(水) 15時30分～15時50分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者

原子力規制庁：名倉安全規制調整官、佐口上席安全審査官、谷主任安全審査官、井清係員、松末技術参与

北海道電力株式会社：松村執行役員 原子力事業統括部 原子力土木部長  
他11名

(※このうち2名はテレビ会議システムによる出席)

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

・泊発電所 火山影響評価について

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁谷です。
0:00:05	面談を始めたいと思います。今日の面談の案件としては泊発電所の火山影響評価についてということで、実はヒアリングの資料というのが12月25日には提出されてて、
0:00:17	そのヒアリング資料を見てみてそ、結局偽コウノ、
0:00:22	イセ小浦出野火砕流堆積物というのはどこまでこうなんか分布しているのかっていうのが、なかなかこう、平面的なものだとか部品を見ていても、
0:00:33	わかりにくいっていうことをお伝えしたことに対して、今日資料を追加していただけて、
0:00:42	断面方向の検討とかが、今日出ているのかなということなので、
0:00:48	これ詳しくは、次回のヒアリングで、説明とか確認させていただきたいんですけど、ちょっと追加の資料ということでどういって作って、
0:00:58	どういう資料なのかだけ説明を受けたいと思いますのでよろしくお願ひします。
0:01:05	はい。北海道電力の松村です。本日の面談よろしくお願ひいたします
0:01:10	今ござ谷さんからございました通り、ニセコの火山噴出物の分布に関しまして、
0:01:16	追加の資料の一部を作成をして参りましたので、簡単に内容をご説明させていただきますと思います。説明は箕輪からです。よろしくお願ひいたします。
0:01:30	はい。北海道電力皆川です。よろしくお願ひします。お配りしてる資料については、
0:01:37	2005の到達可能性評価の中で、火山噴出物の分布のわかりやすさの観点から、
0:01:44	12月25に提出させていただいたものについて断面図を追加したと。
0:01:49	いう位置付けになってございます。資料については、12月の
0:01:54	提出した資料の本編資料の1章の指摘事項及び回答概要、
0:01:58	こちらで
0:02:02	こちらの中の、現地調査でいただいているコメントの3番。
0:02:07	に関する、こちらが、
0:02:11	噴出物の9、分布の精緻化それと、敷地への到達可能性評価に関するコメントですけどもそこに紐つく形で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:19	今回断面を追加するという位置付けでその該当部分の資料を抜粋した ものとなっております。
0:02:25	めくっていただいて2ページのところに、指摘事項回答概要の
0:02:33	ページつけてございます白箱が指摘で、
0:02:38	青箱がその回答が回答の内容ということで、
0:02:43	書いてるんですけどもその中で、火山地質図の精緻化というアオキのと ころで書いてございますけども最初の、
0:02:49	部分で、西側の範囲ではというところ、中央の範囲、東側の範囲という ところはこちらで、
0:02:55	設置可にあたって、
0:03:00	磯武カトウ社の定期調査結果の概要、ざっくり載せてございますけども こういったものに基づいて、今回断面図、
0:03:08	書いてございます。
0:03:11	断面図といたしましてが、ページめくっていただいて6ページ7ページ。
0:03:16	こちらに断面図を追加してございます。
0:03:22	6ページの、
0:03:24	上段に地図つけてございますけれども左側が、
0:03:29	当社の火山地質図、右側がイシダオカ1Q1の20万分の1地質図9。
0:03:34	になってございます。こちらの中で、
0:03:39	断面線を引いてますけども6ページ下は
0:03:42	ina'ウエエダ'というところが赤くなっておりますその他、
0:03:48	その右側の方に行って、
0:03:50	A、B' BII' BIII'。
0:03:53	それと、スモールB、BII' という形で、ぜひでございますけどもこのAと、
0:04:00	大きく二つの断面線、とっております。6ページ側が左側の
0:04:07	江田秀だ断面になってございます。
0:04:10	こちらの断面につきましては、式、
0:04:14	ニセコの火砕流堆積物の給源から敷地方向と、
0:04:18	いう形で位置付けの断面となっておりますこちらについては、
0:04:23	ボーリング調査、敷地方向という形で、
0:04:27	事実、自立してましてそちらを通るような形で、
0:04:31	断面をとっているというものになってございます。
0:04:36	図のなほう行き下段に断面図載せてますけども図の左側の方から、
0:04:43	イセコウノ火砕流堆積物を確認している地点として左の方の、
0:04:47	老古美地点②、ロカリティ3、4、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:51	それと、H29 岩内 6、岩内千野ボーリング。
0:04:54	そして 1 日岩内港のボーリングで、ニセコ火山噴出物の火砕堆積物を、
0:05:00	確認した地点という形でプロットしてございます。
0:05:04	うん。
0:05:07	上段の当社の火山地質図では、ニセコ火山噴出物、
0:05:12	そして火砕流堆積物及び火山 6、扇状地堆積物という形で一色で、
0:05:18	関連塗ってございますけれども、こちらの断面図では、
0:05:21	火砕流堆積物と火山 6006 堆積物、それぞれ分けて色を塗ってござい ます。
0:05:28	図中に、①②という形でハタケしてございますけれども、
0:05:34	①のところ、こちらが断面の中で①でハタケしていて、
0:05:39	左上の火山地質図では、図中の中ほどに①という形で赤い断面セイノ、
0:05:45	中ほどに白丸打ってございますけれども、
0:05:50	こちらがこの A 断面側の土砂地質図におけるニセコ火山噴出括弧火砕 堆積物の
0:05:57	最大到達位置という形でハタケしてございます。
0:06:00	②につきましては、今度右上のインダ他の図のところでも、
0:06:05	同じく②という形で打ってございますけれども、
0:06:09	ニシダオカにおける火砕流在籍物とされている範囲の、最大と二つ 1 と。
0:06:14	いう形でハタケしているというものになります。
0:06:19	そしてその断面図のところでも今、①②の旗揚げが、
0:06:24	上がってるところで、破線で囲っているかと思うんですけども、
0:06:28	こちらについては、当社のボーリング調査の岩内郷のボーリング、
0:06:33	こちらについて、
0:06:37	当社の窒素ボーリング調査で最大到達市が扱ってます岩内港のボーリ ングが、
0:06:43	インダほかの 20 万のずくの負債、火災の分布範囲の MI に位置してます と。
0:06:51	いう形で、平子で、
0:06:54	記載を書いております。
0:06:56	名前図右の方に行きますと、
0:06:59	岩内に岩内 4 岩根さん、リヤムナイという形で
0:07:04	調達点プロットしてございます。
0:07:07	言わないのでは失礼したイワイ 5 では、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:12	岩内層の上に上位にニセコの火砕流そしてその上に銘板段丘堆積物と、
0:07:18	いう形で認められてございますけども、断面図の右側の方、岩内 43 議案問題、こちらにおきましては、
0:07:26	岩内層の上位MMR段丘堆積物の甲斐。
0:07:30	こちら挟まれる形でニセコの火砕流が認められないと、
0:07:34	もし調達していればそこにエース認める可能性が考えられるけども、そのような状況は認められないと。
0:07:40	いう形で
0:07:43	記載を追加してございます。
0:07:46	7 ページの方いきましてこちらが、
0:07:51	先ほどの敷地方向ではない、それ以外の方向、そちらの中で、
0:07:56	文献の、
0:07:58	最大到達、
0:07:59	方向というような位置付けで切っている、概ねとそちらの方向という形で切っているものになってございます右上の方の、
0:08:07	イシダほかの河成堆積物の分布範囲載せてございますけれども、
0:08:15	断面線B、ラージラージBだ、B'、
0:08:20	B/BⅢ'と。
0:08:23	いう形で線ひいてますけどもこちらの方が、
0:08:26	概ね文献の最大到達方向で、当社のボーリング、C1 ボーリングが、
0:08:31	ある方向、そちらで断面切ったものとなってございます。
0:08:36	また、イシダ、他の、
0:08:39	サイトウ立方向という形でスモールB。
0:08:42	BII' という方についても、その地形線を
0:08:46	こちらの断面線に重ねているというものになってございます。
0:08:51	断面線駄目図の方いきまして、
0:08:54	図の中ほど、遠いですけども当社のボーリングC1 ボーリング、
0:08:59	示してございます。こちら先ほどの 6 ページのほうの断面と同じく、
0:09:05	仮に瀬古が到達していた場合、
0:09:08	こちらでは岩内層の上位、2000 コウノ、
0:09:12	葛西で 19 万の火災により、
0:09:14	フル岩内層の上位に認められる可能性がございまして、
0:09:19	そのような状況は認められないという形で、注釈呉ハタケしてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:25	断面の方いきましてハッチングとしましては、先ほどは
0:09:30	火災でいうと、火山 6010 堆積物わけでございましたけども、
0:09:34	こちらではボーリングで直接とかされちゃって、確認している。
0:09:38	わけではないと。一方、インダでは火砕流という形で言われてござい ますので、
0:09:44	平面図と同じく、火災堆積物及び火山 6 扇状地堆積物と、
0:09:49	いう形で移植で示していると。
0:09:52	いうものに、
0:09:54	となつてございます。
0:09:56	こちらの③のハタケにつきましては、
0:09:59	当社の火山地質図における、こちらのラージB、
0:10:04	測線A断面の最大到達位置、
0:10:07	④のハタケについては、
0:10:10	ラージB測線の方の石田ほかにおける最低到達位置をそれぞれ、
0:10:16	プロットするというものになってございます。
0:10:20	断面の説明については、この説明資料の説明については以上になりま す。
0:10:31	前谷です説明ありがとうございました。
0:10:34	ちょっとこれ詳しくみナイトウ何とも。
0:10:37	ていうところあるんですけど、何か、何点かちょっとぱっと見て気がつい たところ、確認させてください。
0:10:43	これってね、まず初歩的なこととして 6 ページと 7 ページで、
0:10:48	断面に使ってる色が違うじゃないですか。これは使い分けてるんだ。
0:10:56	何か。
0:10:57	7 ページの方が、黄色、
0:11:01	抽出、違う。
0:11:04	はい。箕輪です。今谷さんがおっしゃってるのは 6 ページの断面図で例 えば、
0:11:11	左のほうのロカリティ 3 及び 4 って書いAと書いてあるところの色と、
0:11:17	7 ページの方の、このオレンジの色、そこが違うということ。
0:11:22	ことかと思うんですけどもこちらについては、
0:11:26	6 ページの方では、例えば岩内ロック岩内 4、伊勢さん、岩内 6 岩内市 のボーリングにおいては、
0:11:33	上位に施工の火砕流堆積物、認めていてその下に、
0:11:37	下位に火山 6 扇状地堆積物、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:40	認めてございますのでそれを
0:11:44	色分けしているというものになります。一方7ページの方は平面図と同じで、
0:11:50	火砕流及びカドノ扇状地堆積物という形で、
0:11:54	一括した。
0:11:56	色使い、
0:11:57	にしていると、そういう違いが、
0:12:00	ございます。
0:12:14	雑、つまり6ページワー
0:12:19	平面図で使ってる色等断面で使ってる色が違うってことか。
0:12:24	ですかね。
0:12:25	はい。そのようになります。平面図ですと一括。
0:12:29	してますけども、駄目で分けています。
0:12:32	7ページは断面図で、これが分けられないからこうなってるんですか。
0:12:37	はい、そのようになります。
0:12:48	はいはいちょちょ、ちょっと、はいそういう目で確認させていただきます。
0:12:52	あとは、
0:12:54	結局、北海道電力が主張している。
0:12:59	ここまで到達しているんだっていう話は、6ページでは、
0:13:06	岩内郷。
0:13:08	ボーリングに、
0:13:10	衛藤火砕流堆積物がすごく薄くなっているよというのが1個。
0:13:15	で、
0:13:16	加えて、言わない。
0:13:19	29 岩内新野コウちょっと岩内層の高まりを超えたところで、
0:13:26	はないよと。
0:13:28	二つの根拠で、ここは来てないよ、だよっていう、そういう話なんだ
0:13:37	この通りになります。
0:13:39	そうなった時にな、この言わないのにボーリング等へっていうここは特にそういう根拠には使わないんですか。これ東映だからちょっと話が変わってくるってことなんですかね。
0:13:52	はいこちらです。言わない人なんですけども、岩内郷では、
0:13:58	岩内層があつて、ニセコの火砕流があつて、M段丘堆積物と、
0:14:03	いうセットがあるんですけども、
0:14:05	岩内43リア棟の方では、その相手に挟まれてるところにないと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:12	いうことはいえるんですけども岩内については、MMR段丘堆積物はここはあの岩内台地の中央部では分布してないと当社評価してまして、
0:14:21	そういった
0:14:22	何か、
0:14:23	間がないというような言い方が、
0:14:26	わかりました。
0:14:28	だからセットで考えれるのは、岩内層とMmワンがあるところだけでは、あるところだけ、何らかの判断できるんだけどその二つがないところでは、
0:14:39	判断できないってことですね、それってあれなんすかね。
0:14:43	なんかこれ資料見てわかるんですかね。
0:14:48	ちょっとその辺の、
0:14:50	説明が加わってたら、もう少しわかるのかなという。
0:14:55	理解が進むかなと思いました。
0:14:59	7ページの方は、
0:15:04	これね
0:15:08	可能なら
0:15:10	この二つに断面分けちゃってるのが、
0:15:14	ちょっと私わかりにくくなってしまってる気もしてて、
0:15:19	C-1っていうのは、
0:15:22	火砕流がないんですよ。
0:15:26	うちは火山の扇状地堆積物のみ認めてございます。
0:15:30	でも、火山6扇状地堆積物があるから一応ここでは断面上ではオレンジ色がコウつくような地層ってことですか。
0:15:40	そうですね石田ほかで若狭イデと言われてますけども、
0:15:44	当社のボーリング、東映ですけど、火山力も認めてますので、その両方、
0:15:49	両方及びという形で、
0:15:52	色つけ色付けしてございます。
0:15:57	これって、大事な方の断面っていうのはデータがある断面っていうのは、
0:16:05	スモールBじゃない側が一
0:16:08	大事なんですよ。
0:16:11	じゃないんですかその判断に使ってる。
0:16:13	ボーリングっていうのは全部このラージBの測線、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:16:17	打ってある測線で決まっ。
0:16:19	そうですねはい。ラージB側です。
0:16:21	だったらねえ、このスモールBの測線を基準に、
0:16:27	重ねて書いてるのがちょっとわかりにくくなってるのと、もう1個はスモールBの。
0:16:33	1をベースに、
0:16:36	違う課の前だのほら、
0:16:40	ニセコ火砕物到達範囲、
0:16:45	あれこれ違うのか、これは草加BB'かあイシダ他が、
0:16:51	イシダほかのデータは、
0:16:53	④のところの、
0:16:55	あ、そうです。この③④の方で、どちらも、ラージB側の、
0:17:01	じゃあこれスモールBのお話は、
0:17:05	いらないんじゃないかなっていう気が。
0:17:08	したんですけど、
0:17:10	起こりました。
0:17:18	何か
0:17:20	はい。
0:17:21	ひよっとしたらね、
0:17:23	しっかりと
0:17:25	測線上にボーリングを落とさなきゃいけないって思ってるかもしれないけど、別にこれ、
0:17:30	B、Bのトリプル'からBの間ぐらいまでをこう1回折り曲げるぐらいで、こう書いて他はデータは投影しても何かいいのかもな。そちらが、
0:17:40	その正確さよりもこう伝わりやすいのはそっちの方が伝わりやすいのかもなとかちょっと思ったんですけども、事実関係は、
0:17:48	わかりました。少し私が7ページで混乱したのが、そもそも火砕流堆積物の範囲っていうのはこの断面では、
0:17:59	火砕流堆積物自体を認めていないんだけど、
0:18:05	火砕流堆積物或いは火山扇状地堆積物が分布するって書いてる。
0:18:12	その辺の考え方なのかなと。
0:18:17	ちょっと今確認した内容を元に、もう少しデータも見てみて、考えてみます。ありがとうございました。
0:18:42	他ありませんかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:46	はい。内容はわかりました。で、あとはあれですか。もう、もう1 測線、さつき何か
0:18:53	全体の測線ではありませんよという説明があったんですけどそれが今度、
0:18:57	例えばヒアリングやる時には加わったり、
0:19:00	今作業中ってということですねそのように考えています。東側の方の、
0:19:05	測線を、
0:19:08	考えています。
0:19:11	はい、わかりました。じゃあその辺の準備できたらまた、次はもうそのままヒアリングに行き、行きたいと思いますので、この資料が、
0:19:19	ヒアリング資料として加わるよっていう話を
0:19:22	承知しましたので、引き続きよろしく申し上げます。
0:19:29	特になければ面談の方ありますけど、いいですか
0:19:35	はい。それじゃ今日の面談終わりにしたいと思いますどうもお疲れ様でした。
0:19:41	ありがとう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。